



柏の葉だより



市川市立第五中学校
第10号 令和6年2月7日

「学校教育目標」

学ぶ楽しさを知り 生きる喜びが分かる 心身ともにたくましい生徒の育成を目指す

寒さの中にも温かい春の兆し

昨年までは比較的暖かい日々でしたが、1月になり今年最強の寒波が何度か日本列島に押し寄せています。しかし、今年の1月の平均気温は例年に比べかなり高めだったようです。校舎前にある梅の花も咲きはじめ春に向けての準備が早めに進んでおり、暦の上では『立春』(2月4日)もすぎ、季節は着実に冬から春に向かっていきます。

さて1月が終わり、2月になりました。昨年度も学校だよりに載せましたが「1月は行く、2月は逃げる、3月は去る」ということわざがあります。1月は正月があり、2月は28日(今年は29日)で短い、3月は締めくくりの時期なのでやる人が多いということです。今年の1月の流れを振り返ると、元旦に能登半島地震がおきました。本校でも1月23日に地震を想定した避難訓練を行いました。地震が起きた時、その場所・時間でどう対応するか改めて真剣に考えることができました。こうした状況下の中でも、私立高校の入試もスタートし、本当にあっという間に過ぎてしまいました。「1月は行く」という言葉を実感しています。2月は更に日数が短いうえに祝日も増えました。“気が付いた時には3月になってしまっていた”ということにはならないように、日々の予定を確認しながら1日1日を大切に過ごしてほしいと思います。

現在3年生は私立高校の推薦入試が終了し、卒業後の進路が決まった生徒も少しずつ出始めました。進路が決まった生徒も今月20・21日に公立高校入試を控える仲間を思い一緒に勉強し、残り少なくなった中学校生活を過ごしています。2年生は来年度4月の修学旅行の準備が本格化しています。また1・2年生は3年生の公立高校入試日に合わせて定期テスト・実力テストがあります。各教科の学習の到達度を確認し、来年度に備えることが大切になります。

短い3学期は、すでに3分の1以上が過ぎてしまいましたが、今年度の締めくくりがしっかりできるように、規則正しい生活をして食事と睡眠をしっかりと、目標を定めてポイントを絞った学習をしていきましょう。



オープンスクール・学校運営協議会

1月26日(金)、オープンスクールに合わせて第4回学校運営協議会を行いました。午前中に授業参観のあと給食の試食会、その後12月に実施した学校評価や生徒の授業アンケートを基に今年度のまとめを行い、来年度の学校運営方針について活発な意見交換をすることができました。

まず、多くの委員の先生方からは、授業の様子が落ち着いて態度がとても前向きであるという意見をいただきました。いただいたご意見・ご感想を簡単に紹介いたします。

- 授業の方法が多様化している。
 - ・タブレット、大型モニター、コミュニケーションカードなどの活用。
- 教職員と生徒たちの授業の雰囲気がとても良い
- グループ学習・ディスカッション授業が多く行われている。
- 教室環境が整っている。
 - ・学校の様子などを紹介する掲示物がある。

この時期は、インフルエンザの流行なども懸念されている時期ですが、学校運営委員の方々からは、生徒たちの明るいあいさつがとても良いとのことでした。本校は若手教職員が多く、ICT機器を積極的に活用した「主体的・対話的で深い学び」の実現を目指す授業形態を積極的に取り入れています。さらにデジタル教材と紙教材の融合や自分の言葉でノートにまとめる事なども大切にしています。委員の方々からは、ICT機器の活用はあくまで手段であり、目的になってしまわないようにとの意見もいただきました。また、授業内容を生徒たちがどのくらい理解しているかなどを確認する振り返りの時間も確保していくようになどのアドバイスもいただきました。

R6年度 新入生説明会

2月5日(月)本校体育館において新入生保護者説明会を行いました。令和6年度の新入生はここ数年に比べやや少なく、5学級となる予定です。昨今の少子化により中学生の数は全体的に減少傾向にあり、学校運営にも大きな影響があります。市川市の生徒数は他の地域と比べて減少率は少なめですが、学校は変革期にあり、多様な教育的ニーズに対応していかなければなりません。

市川市の教育理念は「人をつなぐ 未来へつなぐ 市川の教育」です。

- 多様な人との関わりを大切にして、個人の自立を促すとともに、社会の一員としての自覚を養う教育を進めます。
- 一人一人が、主体的に学び、個性を伸ばし可能性を広げることのできる教育を進めます。
- 学びや育ちの連続性と社会の連携を強化し、豊かな人間性を育む教育を進めます。

本校もこの考え方に基づいた学校教育目標『学ぶ楽しさを知り 生きる喜びが分かる 心身ともにたくましい生徒の育成を目指す』があります。

本校の現在の生徒の様子は、来年度入学する新入生や保護者の皆様の期待に応えられる事と思います。

五中 HP を
ご覧ください



<文責：校長 川俣>